学芸学部音楽学科音楽文化専攻 第Ⅱ項　第二次審査実施における注意事項

音楽学科音楽文化専攻第Ⅱ項の第二次審査＜個人面接（約３０分間）＞は、任意の楽器による演奏、歌唱またはその他、音楽に関するプレゼンテーション（１０分以内）を含みます。

- ■ 任意の楽器による演奏、歌唱またはその他、音楽に関するプレゼンテーションの内容は、受験者各自で考えてください。
- ■ 面接は、受験者１名に対して審査員３名で行います。
- ■ 各自の面接の前に、楽器練習やプレゼンテーションの機器準備等のための時間を１０分間設けます。事前準備が必要な場合は、その間に各自で行ってください。なお、各自で準備（持参）した楽器・機器等のトラブルや不具合による審査（面接）時刻の変更はできません。
- ■ 面接室で使用できるものは、次の通りです。

受験者に対し本学で準備するもの（予め面接室に準備します）

Ａ．ピアノ　１台

Ｂ．音声再生機器

・ＣＤプレーヤー

※ＣＤ（ＣＤ-ＲＷ、ＣＤ-Ｒ）をパソコン等で作成した場合、作成した機器以外では再生できない場合があります。各自で事前に確認した再生可能な機材を持参することをお奨めします。

Ｃ．映像再生機器（モニタはプラズマディスプレイ 50 型）

・ＤＶＤディスク（ＤＶＤ－ＲＷ、ＤＶＤ－Ｒ）

※個人で作成したＤＶＤ等は作成した機器以外では再生できない場合があります。各自で事前に確認した再生可能な機材（ポータブルプレーヤー、パソコン等）を持参することをお奨めします。

※本学で用意するプラズマディスプレイ接続用ケーブルのコネクタ形状は、Ｄ－Ｓｕｂ１５ピン（ミニ）オスのみです。また、音声についてはステレオミニプラグとなります。

Ｄ．その他

・譜面台

・ホワイトボード、マーカー、イレーザー

・机、延長コード

受験者が各自で準備（持参）するもの

任意につき、必要のない場合は準備（持参）する必要はありません

１．楽器（ピアノ以外）

２．パソコン、画面付ポータブルプレーヤー

３．その他、各自で必要とするもの

その他の注意事項

・受験者本人が演奏したとされるＣＤ等を、音声のみで再生することは認めません。

・プレゼンテーションの準備は各自で行ってください。準備のための補助者は付きません。

・プロジェクターの使用は認めません。

・受験者が各自で準備するもの（任意）は、面接当日持参してください。事前送付は認めません。

・面接当日持参したものは、面接終了後持ち帰ってください。

〈この件に関するお問い合わせは電話でお願いいたします〉
同志社女子大学　アドミッションズオフィス
ＴＥＬ　０７７４－６５－８４６９
平日（月～金）9:00～11:30、12:30～17:00